

おばなざわ

ん〜まい夏がやって来た！



目次

- 2 … ふるさと納税取り組み紹介
- 3 … トピックス・市長コラム
- 6 … おばなざわ日記
- 8 … みんなのページ
- 10 … お知らせ
- 12 … おばねの方言かるた

第4回 ほうげん 特別連載企画 おばねの方言かるたをつくってあそぼう!

～製作：尾花沢市むかしを語る会「いろり」 イラスト(原画)：ふるせ しおり～

おばなざわ ほうげん つか おもしろ しほう かい しょうかい
 尾花沢の方言を使った面白いかるたを市報で8回にわたって紹介するよ。
 ぜんぶあつ よ ふだ まい えふだ まい かんせい
 全部集めて読み札45枚と絵札45枚を完成させよう。

<p>【標】アブラハヤ 一緒に泳いだ 夏休み</p> <p>に にがざっこ いっしょに泳いだ 夏休み</p>		<p>【標】やまはと 豆を食べたいと 鳴っている</p> <p>て てでぼっぽ 豆を食たいと 鳴っている</p>	
<p>【標】腹はいになった 背中 ネコのマッサージ</p> <p>ぬ ぬだばった 背中 ネコのマッサージ</p>		<p>【標】少しだけ もりたたまませ はんぶんこ</p> <p>と とばりばり もりたたまませ はんぶんこ</p>	
<p>【標】青っぱな ぬぐったそで口 テカテカ</p> <p>ね ねんぎっぱな ぬぐったそで口 テカテカ</p>		<p>【標】ないてい 年寄りのくちやまの うでくらべ</p> <p>な なんごへめ としよりどわらすの うでくらべ</p>	

- 遊ぶ方
1. 好きな色をぬろう
 2. はさみで切ってみよう
 3. かるた完成！
遊んでみよう

市の人口と世帯

8月1日 現在	前月比	先月中の動き (届出件数)
男 7,629人	(-16)	出生 …… 3人
女 7,902人	(-5)	死亡 …… 16人
計 15,531人	(-21)	転入 …… 12人
世帯数 5,413戸	(-6)	転出 …… 20人
		婚姻 …… 2組

表紙

ん〜まい夏がやって来た！

尾花沢市共同調理場から給食が提供されている市内各小中学校4校（尾花沢中・福原中・宮沢小・常盤小）で、地元産の食材を子どもたちに味わってもらおうと、「尾花沢すいか」が給食に登場しました。
 ほとんどの子どもが今年初めて食べる「初物」だったよう。うれしそうにスイカにかぶりつき、「甘くておいしい！」と尾花沢の夏の味を口いっぱいにはおぼっていました。（7月21日常盤小学校にて）

再生紙を使用しています。

農業委員会法に基づく公募により選出され、市議会の同意を得て新たに任命された農業委員の皆さんを紹介します。今後、本市農業発展のために活動していただきます。
また、農地利用最適化推進委員の皆さんも新たに就任しました。担い手への農地利用集積・集約化、遊休農地の発生・防止・解消などに従事します。
なお、任期は令和2年7月20日から令和5年7月19日までの3年間です。

トピックス
TOPICS 1

新農業委員および
農地利用最適化推進委員の紹介



尾花沢市
ふるさと納税
取り組み紹介

**尾花沢の魅力を発信
ふるさとを応援**



武田 春信
(鶴子2)
農地専門副委員長



伊勢村孝之
(荻袋開拓)
農地専門委員長

農地専門委員会



星川 敬夫
(押切)

会長職務代理者



鈴木 藤光
(毒沢)

会長

農業委員
(敬称略)



西塚 喜行
(粟生)
農地専門委員



小関 金也
(若葉町)
農地専門委員



笹原 哲
(桙町2)
農地専門委員



後藤 一彦
(正厳1)
農地専門委員



齋藤 吉勝
(名木沢3)
農地専門委員



鈴木 勲
(桙町1)
農政専門委員



星川 礼子
(牛房野)
農政専門副委員長



本間 俊悦
(丹生2)
農政専門委員長

農政専門委員会



小松 栄作
(横内)
農地専門委員



石川富士太郎
(古殿)
農地専門委員



沼澤 克己
(若葉町)
農政専門委員



西塚 孝也
(鶴巻田)
農政専門委員



高橋 央
(寺内2)
農政専門委員



柳橋 澄子
(細野)
農政専門委員



大崎 清孝
(横町1)
農政専門委員

農地利用最適化推進委員 (敬称略)

- | | | | | |
|--|---|--|--|---|
| 尾花沢地区
斉藤 稔 (上町3)
小林 司 (桙町1) | 福原地区
工藤 誠 (芦沢駅前)
溝越 良一 (西原2) | 宮沢地区
黒山 典之 (丹生2)
横澤 孝博 (矢越) | 玉野地区
落合 正男 (母袋)
宮嶋 健 (寺町) | 常盤地区
板垣 理郎 (荒町)
近藤 剛 (六沢2) |
|--|---|--|--|---|

4億1千万円を超える寄附
昨年度本市には、2万4千812件、4億1千397万182円の寄附金をいただきました。
寄附する際には7つの使い道を指定してもらっています。そのうち、子育て環境づくりのために使ってもらいたいという寄附金が最も多く、8千9百万円を超える寄附金が寄せられました。
まちづくり事業に活用
市ではいただいた寄附をいったん基金に積み立てた後、予算化して様々なまちづくり事業に活用しています。
昨年度活用された金額が最も多かったのは、子育て環境づくりに関するものでした。
具体的には、市内全小中学校のWiFi工事や、保育所トイレの洋式化を行いました。その他、市制施行60周年の記念式典や60メートルの長板そばの振舞い、市内の防犯灯・街路灯の設置、新規就農者への支援などに使わせていただきました。

全国の皆さんへ情報発信
ふるさと納税は、生まれ故郷や応援したい自治体に寄附し、そのお礼の品として、地域の名産品などが贈呈される制度です。
市では、全国の皆さんにこのふるさと納税の制度を通して尾花沢の魅力や逸品を今まで以上に知ってもらうため、新たにインターネット上に「ふるさと納税特設サイト」を開設しました。ここでは、本市の紹介とともに返礼品として人気が高い、尾花沢すいかや尾花沢牛、米、アスパラガス、銀山温泉を中心に紹介しています。また、このページはGoogleやフェイスブック、インスタグラムなどのWeb広告の受け皿としても活用していきます。
寄附者とのつながり
返礼品をきっかけに尾花沢市を知り、毎年寄附していただいている方や本市に観光で訪れる方も多くあります。市では今後このような尾花沢のファン(関係人口)を増やしていきたいと考えています。ホームページやパンフレット等を通して、ぜひ市外のお知り合いの方にご紹介いただき、応援の輪を広げていただきますよう、お願いいたします。



▲尾花沢市ふるさと納税特設サイト。



▲寄附の活用実績を記した報告書。毎年寄附者の皆さんに発送している。



▲ふるさと納税を活用して、全ての小中学校にパソコンを導入し、インターネット環境を整備。

トピックス
TOPICS4



坂木常義氏(写真右)

**区長永年勤続
坂木常義氏(坂本)**

坂木常義氏が通算19年間坂本区長を務められた功績に対し、市から感謝状及び市連合区長会より表彰状が贈呈されました。坂木氏は坂本区長として、玉野中学校の統合の際には住民の声をまとめるなど地域行政の運営に尽力されました。これまでの功績に敬意を表し、今後益々のご活躍をお祈りいたします。

トピックス
TOPICS5



佐藤満氏(写真右)

**日本赤十字社表彰状
佐藤 満氏(新町2)**

中華料理竹八店主の佐藤満氏が、日本赤十字社に多額の会費を納付されたとして、日本赤十字社山形県支部長吉村美栄子氏より表彰状が贈られました。

佐藤氏は東日本大震災でお店の1日分の売上金を全額寄付して以来、災害が起こる度に被災地に義援金を送るなど社会貢献に尽力されています。

トピックス
TOPICS2

尾花沢の味覚を全国へ!
「尾花沢すいか」出発式

高い糖度とみずみずしい果肉、シャリとした食感が特徴の「尾花沢すいか」を全国に届けるため、7月17日、JAみちのく村山西部すいか選果施設(大石田町)で出発式が行われました。



尾花沢市長、農協関係者などによるテーパーカット。本格的な尾花沢すいかの出荷シーズがスタートしました。

出発式では尾花沢すいか出荷に向けて安全・安心祈願を行い、御神酒で乾杯。その後テーパーカットを行い、尾花沢すいかの箱をいっばいに詰め込んだ大型トラック2台が出発するのを見送りました。

例年だと、市長が首都圏等の消費者へ直接PRを行うトップセールスや、すいかコンテストなどのイベントを行っていますが、今年は新型コロナウイルスの影響で中止となりました。また、低温、強風、大雨にも悩まされましたが、農家の皆さんが1年かけて丹精込めて育てたすいかが日本各地に届けられ、尾花沢すいかのおいしさを知っていただけることを期待します。



会場で尾花沢すいかを試食。今年の出来栄を確かめた。

トピックス
TOPICS3

ゲース カフェ
「Goose Cafe」オープン

7月23日、徳良湖オートキャンプ場管理棟内に若者居場所づくり事業として「Goose Cafe(ゲースカフェ)」がオープンしました。(株)尾花沢市ふるさと振興公社が運営し、地域おこし協力隊の久保田文さんが運営に参加して料理を提供します。



徳良湖オートキャンプ場管理棟内の一部を改修し、Goose Cafe(ゲースカフェ)がオープンしました。徳良湖に住みついているガチョウ(英語でGoose)のように地元根付いていきたいという思いを込めて名付けられました。カフェ内には廃校から運び込みリメイクした家具が並び、懐かしくも居心地の良い雰囲気になっています。

カフェでは、そば粉やブルーベリー、米粉などの地元食材を使用した料理と、イタリア製エスプレッソマシンから抽出されるスパシャリテイコーヒーを味わうことができます。徳良湖に若者だけでなく、老若男女が気軽に立ち寄れる場所を創り出し、新たな交流創出と本市のさらなる活性化につなげていきます。

オープン初日は大勢のお客さんが訪れ、徳良湖の景色を眺めながら、尾花沢の味覚を楽しみ、くつろぎの時間を過ごしていました。



オープン初日の様子



尾花沢産そば粉を使ったそばガレット



久保田さんがつくるこだわりのコーヒー



元地域おこし協力隊古藤さんによるギター弾き語りでお祝い

例年になく長雨が続き、7月も過ぎ、尾花沢らしい暑い夏が続いておられます。

さて、7月27日からの豪雨の際には、土砂災害警戒情報の発出と同時に避難勧告を行い、対象区域の皆様は避難していただきました。また、28日夜には、最上川の水位が急激に上昇したため、毒沢地区の協力により、浸水被害のおそれがある全世帯が無事避難することができました。

しかし、本町地区、福原地区の水源である豊田水源場が浸水被害を受けたことで送水ができなくなり、上水道が復旧するまでの間、市民の皆様には大変ご不便をおかけしました。断水や給水活動へのご理解、ご協力をいただきありがとうございました。

災害対策はいかに人命を守るかが最も大切であり、地区民の協力が何よりも必要とされます。このたびの豪雨災害を契機に、各ご家庭にお配りしている「尾花沢市防災情報ガイド」を今一度ご確認ください。日頃から防災意識を高めていただきたいと思います。

先日、「なないろ」の愛称で病児・病後児保育施設を開所いたしました。希望の象徴である虹を連想させるとともに、子どもたち一人ひとりの個性が「なないろ」に輝くよう願いを込めた素敵なお名前を市民の方に名づけていただきました。

本市では、子育て日本一を目標に取り組んでおりますが、病児・病後児保育施設を開設することができ、さらなる子育ての充実が可能となりました。今後も、未来を担う子どもたちを心身ともに健全に育てるあつたかいまづくりに取り組みまいります。

尾花沢市長 菅根茂雄

市長コラム

**安心して働ける環境を
病児・病後児保育施設オープン**

病気やケガをしたお子さんの保育を行うため、旧尾花沢幼稚園の一部を改修し、病児・病後児保育施設「なないろ」を開設。7月27日、一般公募より選ばれた愛称の発表も兼ねた開設セレモニーが行われ、おもだか保育園の園児6人が来賓の方々と一緒にくす玉を割ってお祝いしました。

この施設の利用方法は、市報お知らせ版8月1日号に記載していますのでご覧ください。



**いい運動になりました
福原地区グラウンドゴルフ大会**



7月10日、福原地区「グラウンドゴルフ大会」が徳良湖花笠グラウンドゴルフ場で行われました。健康づくりや体力づくりとともに、地区民同士の交流を目的に行われており、53人が参加。参加者は、9班に分かれて16ホールを回り、和気あいあいとした雰囲気の中で体を動かしました。ナイスショットには拍手が送られ、梅雨の晴れ間に存分にプレーを楽しみました。

おばなざわ日記 *Obanazawa Diary*

あなたのまわりの、身近な話題や出来事などをどしどしお寄せください！

☎ 総合政策課 ☎ 22-1111

**新型コロナウイルス感染症対策へ
次亜塩素酸空間除菌脱臭機をいただきました**

(有)長谷川工業（代表取締役 長谷川幸一氏）から市に次亜塩素酸空間除菌脱臭機1台を寄贈していただきました。空間除菌脱臭機は、現在子育て支援センターABESAに設置し、新型コロナウイルス対策等に活用しております。あたたかい善意ありがとうございました。



**福祉施設の皆さんを応援
福原中学校から励ましのメッセージ贈呈**

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、福原中学校生徒会では、ハイマート福原とよつば荘の職員へ、励ましのメッセージを贈ることを企画しました。

7月3日、ハイマートを訪れた生徒会役員の戸津煌さん、斎藤咲良さん、大類七海さんは、生徒たちが心を込めて作成したメッセージを職員に贈呈。受け取った福祉施設の方々は生徒たちの思いに感激した様子でした。



**自作の茶碗でお抹茶飲むぞ
玉野小学校ぐるぐるで抹茶碗づくり**



7月3日、玉野小6年生13人が抹茶碗づくりに挑戦しました。完成した抹茶碗でお茶会をすることを目標に、原料の石を集めることからスタート。この日は伊藤瓢堂先生の指導のもと、丸い粘土の塊をろくろにのせて抹茶碗の形に成形しました。児童は粘土の内側にコテという道具を当てて膨らませていく作業に手こずりながらも自分なりの大小様々な抹茶碗を完成させました。

**自分の生き方・あり方を考える一日
「福原中いのちの日」読み語り会**

福原中学校で月1回行われている「いのちの日」の学習。7月16日は地域で活動する方々をお招きし、読み語り会を開きました。3年生は絵本「だっこの木」と山形新聞連載の「戦後75年言葉を刻む」を題材に、戦争の悲惨さや、自分や家族が今平和に生きているという命の尊さを学びました。午後からは車いす体験と高齢者疑似体験も行い、様々な視点から命を考える一日となりました。



**もしもの時に備えよう！
玉野保育園で避難訓練実施**



7月20日玉野保育園で火事を想定した避難訓練が行われました。火災報知機が鳴ると身を固くする子どもたち。その後先生の指示で速やかに保育園隣の避難所へ移動しました。今回は防災士の加藤広美さんに指導を受け、「火事は地震と違って机の下にもぐらず、すぐ逃げるように」と教えてもらいました。訓練後は、先生たちで振り返りを行い、今後の避難対応を見直しました。

北村山高校生 Presents

尾花沢を元気にします

きた★スタ!



北村山高校では、7月に生徒会ボランティアを行いました。また、野球部が山形県高等学校野球大会に出場しました。

vol.45

編集委員の皆さん



左から 伊藤梨々花 横山諒 永沢拓海



<山形県高等学校野球大会>
エースの1球!



<全校ボランティア>
悪天候の中頑張りました!



<全校ボランティア>
校内をきれいに!



<山形県高等学校野球大会>
1本集中!

野球部は、山形県高等学校野球大会2020に向けて、練習に励んできました。今大会は残念ながら全校応援をすることができませんでしたが、最後まで全力プレーで戦い抜きました。試合には負けたものの、野球ができる喜びを噛みしめ、達成感を味わうことができました。

7月7日に実施した生徒会ボランティアでは、全校生徒で校内の清掃と地域のごみ拾い活動を行いました。あいにくの天候でしたが、部活動とともに協力しながら、積極的な活動を行うことができました。生徒会ボランティアを通して、仲間とのつながりや協働作業の楽しさを学ぶことができました。



地域おこし協力隊

奮闘記

Face book ▶

尾花沢の魅力や地域おこし協力隊の活動報告を日々更新しています。ぜひご覧ください。



待ちに待った
スイカの季節!

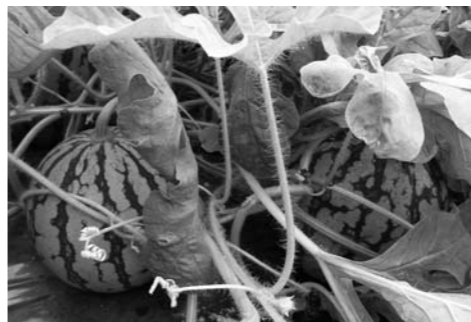


佐藤隊長

今は7月半ば過ぎ、研修先や支援先の農家さんでも、ようやく苦労して育てたスイカが実り、あとは収穫を待つばかりとなりました。市内ではポツリポツリとスイカの直売所が出現し、「スイカのまち尾花沢」らしい風景に、なんだかウキウキとしています。

4月のトンネル作りに始まり、炎天下の中での定植、整枝(つる整理)、交配、摘果など様々な作業が果てしなく続き、やっと終わりがみえてきました。これからまた収穫で忙しくなるかと思いますが、スイカが食べられると思うと嬉しくたまりません! 今年は山での活動もたくさん体験しました。杉の植林、山菜の定植、登山道の整備など。5月、7月には市役所で山菜の販売もさせて頂きました。農作物にかかわらず、

これからも多くの皆さんに尾花沢の豊かな自然を紹介していきたいと思っています。
この市報が発行になる頃には、たらふくスイカを満喫しています...



▲今年も自分でスイカを作っています



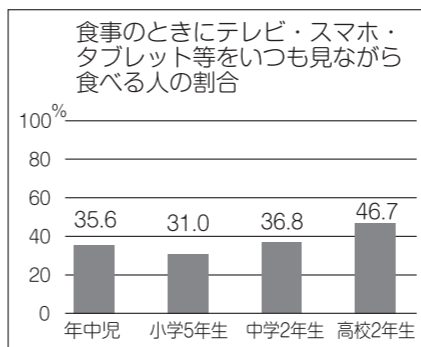
食育コラム

元気C(チャージ)デー

「元気C(チャージ)デー」をご存知ですか?小・中学校で毎月「0」のつく日に実施しているもので、いつもより早く寝て、チャージ、つまり次の日からまた元気いっぱいになるように充電する日です。以前実施していた「ノー・メディアデー」、テレビやスマホ・ゲームを見ない・しない日(「おはねの子どもたちの状況は?」)という取り組みの発展形です。

令和元年度に実施した食育アンケートでは、食事のときにテレビ・スマホ・タブレット等をいつも見ながら食べる人の割合は、年中児で35.6%、小学5年生で31.0%、中学2年生で36.8%、高校2年生で46.7%でした。

「会話が弾む、笑顔あふれる温かい食卓」家庭の食卓は、大事なコミュニケーションの場のひとつです。家に帰ったらテレビをつけることが当たり前になっていたり、スマホが手放せなかったりと、メディアと密接な関係が築かれている現代社会ではなかなか難しいことですが、小さい頃から「家



族との食卓は笑顔にあふれ、会話が弾んで楽しいもの」と心と体で覚えることで、自然な形で「元気C(チャージ)デー」につながるのではないのでしょうか。
①うれしかったこと、楽しかったことを報告し合う。いくつか挙げられるか競っていいですね。
②食事の際にワイズを出す。例えば...。今日の料理はどうやって作ったのでしょうか?味付けは何でしょう?か?今日の料理に使われている野菜は畑にどのような状態になっているのでしょうか?
③思い切って外食するなどして、家族での楽しいひとときを大事なお過ごしください。

Letter from Metropolitan Area

首都圏だより

新型コロナウイルスの終息を願って



首都圏尾花沢会
副会長
阿部 昭雄 さん
神奈川県横浜市(毒沢出身)

新型コロナウイルスの感染対策に大騒ぎしている。今、故郷尾花沢市の皆さんおよび市報愛読者の皆さんいかがお過ごしでしょうか。私たちは故郷を離れて首都圏で生活する者たちにとっでは、コロナの感染に怯える毎日です。また、外出自粛で地域での各種イベントも中止、自治会始め色々な会合も中止となって、身体が鈍ってしまっています。特に1都3県からは地方に移動しないください、ということで田舎にお墓参りにも行けない始末です。

市報おばなざわ6月15日号でもお知らせしましたが、今年の9月に予定していた首都圏尾花沢会総会も中止することになりました。

でも、大切な出身地にコロナを感染拡大させるより我慢が大変と頑張っているこの頃です。今年も、我慢我慢の1年になると思いますが、皆で憎いコロナの終息を待ちましょ。





**伝統文化いけばなこども教室
～豊かな感性を育もう～**



7月11日(土)サルナートで、いけばな教室がスタートしました。子どもの想像力を育み、花に親しむきっかけづくりになればと、講師が全8回で丁寧に指導をしてくれます。初回の花材はリアトリス、カーネーション、ぎぼうしです。子どもたちは「自分でがんばって生けた花を見るとうれしかった。」と話していました。

上柳健康増進施設の利用案内

8月～9月末までに上柳健康増進施設を利用した方に、3回利用毎に生涯元気づくりポイントを1ポイント付与します。保護者と一緒に行なったお子さまにはお楽しみプレゼントを1個差し上げます。上柳健康増進施設は廃校になった旧上柳小学校校舎を利用した健康づくりや憩いのための施設です。体育館では、スカットボールや囲碁ホールといった普段体験することのできない様々なニュースポーツを、天候を気にせずに体験することが出来ます。その他授乳やおむつ交換のできる赤ちゃんルームも準備しております。皆様のご利用をお待ちしております。

- 休館日/火曜日、水曜日
- 開館時間/午前9時～午後4時
- 上柳健康増進施設
- ☎(28)2118



**モンテディオ尾花沢応援デー
(VSヴァンフォーレ甲府)**

市内在住・在勤の方は、3千100円のバックスタンド自由席チケットが1千500円になります。(市内小中高生は無料ですが、当日券売場で配布する無料整理券が必要です。)

- 日時/8月23日(日) 午後6時
- 会場/NDソフトウェアスタジアム山形
- チケット購入方法/
- ① 8月19日(水)午後3時～8月22日(土)「モンテディオチケット」「リーグチケット」、または「楽天チケット」にてお買い求めください。
- ② 試合当日、当日券売場にて購入。



※今年市町村応援デーが2回あります。次回は11月11日(水)の予定です！

令和3年産「つや姫」生産者募集

要件/栽培適地、水田経営面積3ha以上、有機・特別栽培等の諸要件があります。(水田経営面積3ha未満でも過去3年の一等米比率が県平均以上である等の条件を満たした場合、応募の対象となります。)

※希望する面積のすべてが認定されない場合があります。

■ 申込締切/9月11日(金)

※米の出荷先(JA等)または市農林課へお申し込みください。

☎ 農林課水田営農対策係

【内線147、149】

JAみちのく村山営農センター

☎(22)2020

保育園給食放射性物質測定結果

市内保育園の給食の安全性を確認するために、輪番で放射性ヨウ素・セシウムの検査を実施しています。

園名	測定結果	給食提供日
おもだか	不検出	7月13日～17日

☎ 福祉課 子育て支援係【内線17】

河川の伐採木を無償で提供します

■ 日時・場所/

○ 9月19日(土)午前8時～午前10時・東根市大字若木(村山野川若木橋上流左岸)

○ 9月26日(土)午前8時～午前10時・尾花沢市大字正殿(丹生川西正殿橋上流右岸)

■ 申込方法/事前申込(先着順)

■ 申込期間/

8月31日(月)～9月11日(金)

※詳細は県HPよりご確認ください。

メール・FAXでのお申し込みを推奨しています。

☎ 村山総合支庁北村山河川砂防課

☎0237(47)8681

北村山公立病院職員採用選考試験のお知らせ

■ 試験職種/採用予定数/

看護師(7人)、薬剤師(1人)

■ 受付期間/

9月1日(火)～10月12日(月)

■ 受付時間/午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除く)

■ 試験日/10月20日(火)

■ 受験資格/平成2年4月2日以降に生まれた人で、既に当該職種の資格免許を取得している人、

**おばけん2020 歴史講座I
「尾花沢市史を読む」参加者募集**

「尾花沢市史」上巻をわかりやすく説明します。皆さん、ぜひご参加ください。

■ 時間/各回午前10時～午前11時30分

■ 期日・内容/

- 【第1回】9月9日(水) 原始時代の尾花沢①
- 【第2回】10月14日(水) 原始時代の尾花沢②
- 【第3回】11月18日(水) 出羽の開拓と尾花沢地方①
- 【第4回】12月9日(水) 出羽の開拓と尾花沢地方②

■ 場所/サルナート コンベンションホール

■ 講師/米沢女子短大非常勤講師 梅津 保一先生

■ 募集定員/先着20人

■ 申込締切/9月1日(火)

☎ 尾花沢地区公民館

☎(23)2016

日本赤十字社山形県支部職員採用試験のお知らせ

日本赤十字社山形県支部で、令和3年4月1日付で採用する職員の採用試験を実施します。

■ 募集職種/看護師職

■ 採用予定人数/若干名

■ 応募方法/募集要項など、試験の詳細は日本赤十字社山形県支部ホームページでご確認ください。

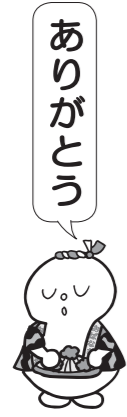
☎ 北村山公立病院経営管理課

☎(42)2111

■ 募集締切/9月10日(木)必着

☎ 日本赤十字社山形県支部総務課

☎023(64)1353



○ さくら保育園へ

● 小玉スイカ 9個

(丸正スイカ生産組合)

**山形交響楽団定期演奏会
無料鑑賞券の応募者募集**

■ 日時/9月12日(土)午後7時～

■ 場所/山形テルサホール

■ 申込方法/ハガキに①郵便番号、住所②氏名③電話番号を明記し、生涯学習スポーツ係へ郵送。

※市内在住の方が対象(1人1枚まで)。当選については、鑑賞券の発送をもってお知らせします。

■ 申込締切/8月28日(金)必着

☎ 社会教育課生涯学習スポーツ係

【内線26】